

# HIO 教区新報 YOG

発行所　浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所  
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号  
(本願寺神戸別院内)  
電話 神戸(078)341-5949(代)  
〔編集〕教区基推委広報部

1992.6・7 58号



## 意見発表する太田唯念師

# 教学の活性化はかれ

## ご消息披露総局巡回で意見

一九九八（平成十）年に本山で勤まる蓮如上人五百回遠忌法要の、総局巡回兵庫教区ご消息披露が五月二十八日、別院で行われ教区内から約百人が出席した。第一部、ご消息披露の式

法令が交付された  
第二部、協議会では教区  
法要事務所長となる教務所  
長が挨拶し「眞の人性の  
回復を目指す教団の存在意  
義を担つていくことが大切。  
現代社会の中で法要に向け  
て歩みを進めることに、消  
息をいただいて思いを新た  
にした。信心の行者を明ら  
かにされた蓮如上人のおこ  
ころ、ご門主のおこころを  
体して法要に向けて進んで  
その後、総局挨拶に続い  
て白鳥幸雄総合企画室長が  
蓮如上人五百回遠忌宗門長  
期計画の概要について、計  
画の特徴は寺院のはたらき  
を活性化することを目標に  
置き、いずれの施策も直接  
間接に寺院機能の振興に深  
い係わりを持つことや、ご  
門主法語集の発行、現代語  
聖典の編纂、蓮如上人の縊

（岡教堂役員）が、教堂役員としての維持の苦勞など直属寺院の展望についてそれぞれ意見発表を行い、総局からは豊原大成総務が「僧侶が、勉強すること、基礎的なことをきちっとやらなくてはならない」と述べた。最後に門徒推進員連絡協議会会长の中西正二氏が「僧侶・門信徒が一丸となつてそれぞれの立場で協力すると決意表明を行い、閉会し

日本が経済大国と言われるようになつてから、何うところが過ぎようとしている。物に依つて豊かで、便利で快適な生活環境が造り出され、その結果長寿国日本が実現した。物に依つて人類史上最初の享樂的環境が生まれたのである◆しかし、ここに来て人間の果てしない欲望に気付き、繁栄の陰に失われていく多くの大切なものに眼を移す理性の働きが活性化しようと運動も各地に芽生えつつある◆心の問題の中身については「豊かな心」と標語化された言葉以上にこの問題を真剣に討議する場が余りにも少ないのも事実である◆釈尊一代の教の心は「慈悲の心」であり「和（なごみ）」の心であろう。全てのものを許し合い決して争うことない心こそ仏陀の悲願である、と知るものにとって永遠の課題だと思う。仏陀の心なるが故にはるかも遠い心かも知れないけれども物と人間の心を超えた永遠の指標として、聞かせて頂く生活の中に見失つてはならない（堺川晃尚）

## 教区だより

7 · 8月

1 日(水)～2 日(木)		14日(火)	ビハーラ実践活動研究会会員総会	3 時
組長・副組長・相談員・基推代表合同研修	有馬	14日(火)～16日(木)	別院常例法座 和田智淨師	1 時半
4 日(土)		18日(土)～19日(日)	ビハーラ実践活動	まどか園
第一土曜仏教講座 三宮義信師	1 時半	21日(火)～22日(水)	仏婦幹部研修会	神戸別院
5 日(日)		22日(水)～23日(木)	近同推寺族婦人研修会	山科別院
仏壮大ブロック研修(東播)	多可組正福寺	29日(水)～31日(金)	少年連盟サマースクール	宍粟組願寿寺
6 日(月)		31日(金)～8月3日(月)	第2回本派スカウトキャンポリー	滋賀県
仏婦ブロック研修(但馬)	出石組福成寺	8月1日(火)～2日(水)	全国真宗青年の集い	山口県
7 日(火)		8月1日(火)～3日(木)	暁天講座	神戸別院
別院仏婦学習会	10時半			
別院仏婦定例法座 宝池龍祥師	1 時半			
7 日(火)～8 日(水)				
第3ブロック布教使研修会	岐阜			
9 日(木)				
寺婦ブロック研修(但馬)	城崎組照満寺			
10日(金)				
寺婦ブロック研修(阪神・神戸・丹波)	神戸別院			



講演する浜美枝さん

浜美枝さんが講演  
岡山・正善寺の仏婦40年大会

## サマースクールに 参加を

ールに

新しい法を  
一門走

（岡山南総正善寺（篠崎正光住職）では、仏教婦人会結成四十周年記念の公開講演会を去る六月六日、女優の浜美枝さんを講師に迎えて開催し、約三百人の人達で本堂は満堂となつた。）  
まず平田清子仏教婦人会会長が「正善寺仏婦は昭和二十七年、兵庫教区十番目の仏婦として誕生しました。今ここに、親鸞聖人のお心に立ち返り、仏婦綱領の実践の日を重ねつつ、目で見、物で計ることの出来ない人の心を、人生を美しく息づかせてまいりましょう」とあいさつ。続いて仏婦功劳者の表彰、物故者追悼法要を勤めた。  
浜美枝さんは「逢えてよかつた」というテーマで、ダム建設で永年住み慣れた

（あさんが「子どもたちのためになるのなら」とあきらめている話で、便利さや物を得る陰で犠牲になつている人がいることや、富山の雪山隆弘さん（故人）と玲子さん夫妻との出会いが浄土真宗との出会いであり二人に大変尊敬しているといふことなど、浄土真宗の門徒である浜さん自身のいろんな人との出会いを通して講演した。）  
篠崎正光住職は「年間行事の賄いなど、言うことがないくらいの活動ぶりです。物よりも仏さまのこころをつたえようという、今回のような動きが広がれば…」とますます仏婦に期待を寄せている。

教区少年連盟のサマースクールが、来る七月二十九日～三十一日の三日間、夫栗組願寿寺（藤井慧乗住職）で開催されます。参加対象は小学四年生から中学三年生まで、参加費は教区登録日校生が一万一千円、未登録の日校生は一万二千円。募集人員は五十名で定員になり次第締め切ります。お申し込みは参加費を添えて教務所内少年連盟事務局（担当岡崎）まで。

今年のお盆号から、「法  
(みのり)」を新しくパンフ  
レットとして作成しました。  
以前と同じように、ご門徒  
さん向けに配つていただけ  
るよう、見本を同封しま  
した。

藤 宏隆師（ふじ・ひろたか）神戸湊組顯證寺住職  
五月十三日、六十九才で往生。葬儀は五月十五日、顯證寺で。「眞證釋宏隆」  
昭和三十一年から住職在職三十六年。この間、昭和六十年副組長、同六十一年から組長一期ほか、神戸真

・ほう॥姫路西組長久寺前  
坊守五月十九日、六十八  
才で往生。葬儀は五月二十  
一日、長久寺で。「深法院  
釋尼真香」

水原繁子さん（みづはら  
・しげこ）新宮組寶林寺前  
坊守五月十九日、九十三  
才で往生。葬儀は五月二十  
一日、寶林寺で。「寶池院  
釋尼真蓮」

山本正勝師（やまもと・  
まさかつ）神古百且政信并

